

入 門 研 究 医 コ ー ス 参 加 届

入門研究医コースに興味のある学生は、下記の「入門研究医コースの要点」を確認し希望部門等を学生課学部教育支援係に届けてください。

医学科 第 学年

学籍番号： 氏 名：

希望講座・部門・分野・センター

「 講座 」

年 月 日

記

●入門研究医コースの要点

(1) 入門研究医コースは、研究に興味のある学生に課外活動として研究の場を提供し、その興味を育てようとするもので、次の登録研究医コースへの助走期間となっています。

(2) 参加する研究室が決まりましたら、学生課に入門コースへの参加届けをし（参加届はミーティングなどの連絡に必要です）、具体的には各研究室と相談して進めてください。

(3) 入門コースは基本的に出入り自由、研究室の変更も可能。

(4) 研究の現場での指導だけでなく、学会出席へのサポートもあります。また、研究室のメンバーとして、様々な研究室の行事に参加できます。また学生間の情報交換のためのミーティングやセミナー、浜松医科大学、三重大学、京都大学との連携プログラム等のコースの行事にも参加できます。

(5) 具体的なテーマをもって研究したくなったら、第1～5学年の7月または2～3月に、登録研究医コース履修生に応募してください。簡単な資格確認を経て、年に4名から10名程度が登録されます。この登録研究医コースでは、基本的にあなたの選択した研究

室で、研究を進めます。（技術修得のために複数の研究室をローテートすることは可能。） また専任の特任助教による研究技術指導を受けることができ、学会発表、短期海外留学、大学院の講義の聴講の機会が与えられます。

(6) 大学院は第4学年で学部を休学して入学するAコース（PhD-MDコース）、学部卒業後直ちに大学院に入学するBコース、初期臨床研修の2年目から大学院に社会人入学するCコースがあります。

このうちAコース、Bコースの2～3名（毎年）が大学院の期間、奨学金の貸与を受けることができます。この奨学金は、条件（学生課に問い合わせてください）を満たせば返還免除となります。

登録研究医を経て大学院に入学した場合、基本的に3年間で大学院が修了するよう指導が行われます。

これは、このコースを経由することのメリットの一つです。

(7) Aコース、Bコースでも、学位、医師免許取得後に初期研修を行えば、臨床医になることもできます。逆に、研究医コースを経なくても研究医への門はいつも開かれています。

(8) もし疑問に思う点があれば、いつでも学生課学部教育支援係かコース世話人に問い合わせてください。